

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	入間市児童発達支援センター			
○保護者評価実施期間	令和7年1月22日		～	令和7年2月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	令和7年1月22日		～	令和7年2月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年1月22日		～	令和7年2月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	9	(回答数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月27日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な保育所等訪問支援計画を提供している	・保護者に、支援の内容について根拠をもって丁寧に説明している。	・療法士のアセスメントを支援計画に反映させていき、専門性を高めていく。
2	保護者へ適切な共有がされている	・訪問支援実施後、迅速にモニタリングの機会を設定し、対面で情報共有を行っている。	・フィードバックの際に支援教材等使用し、より分かりやすい説明を行う。
3	利用者様の満足度が高いこと	・訪問前に、こどもや保護者様のニーズ・訪問先施設の意向を丁寧に確認している。 ・保育所等訪問支援計画に基づき、丁寧なフィードバックを行っている。	・引き続き、事前の意向確認や丁寧なフィードバックを継続して行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	緊急時等の対応に関すること	・訪問支援の特性上、有事の際に訪問担当者がどの指揮系統に属し、どう関与するのか明確にしにくい。	・訪問先との非常時の連携を強化していく。
2	教具・教材に関すること	・必要に応じて使用している為、使用頻度が少ないこと。	・写真やイラストを活用して、保護者様や訪問先施設のフィードバックを行う。
3	活動概要等の発信が弱い	・保育所等訪問支援の申請時に、活動概要について資料で説明を行っているが伝わりづらさがあった。	・見やすく内容が伝わる資料作り、掲示方法の見直しをしていく。